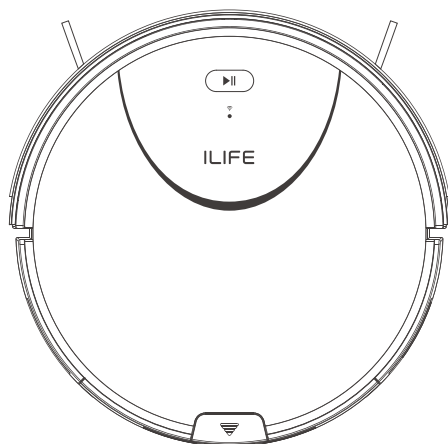


ILIFE

ロボット掃除機
V80 Max
取扱説明書



保証書別添付

このたびはILIFE V80 Maxロボット掃除機をご購入いただき、誠にありがとうございます。本製品を安全にご使用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

本書について

本書は、本製品の基本的な操作を記載しています。

ご使用になる前に、また、ご使用中にわからないことがあったときには、この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。特に「安全上のご注意」(→5 ページ) は必ずご覧ください。

本製品には保証書が添付されています。保証書は「お買い上げ日・販売店名・注文番号」などの記入を確かめたうえで、本書とともに大切に保管してください。

- 本書では V80 Max ロボット掃除機を「V80 Max」と記載します。
- 本書内のイラストはイメージです。実際とは異なる場合があります。

■ 商標について

- Amazon および Amazon ロゴは Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。
- YouTube および YouTube ロゴは、Google Inc. の商標または登録商標です。

もくじ

同梱品について	4
安全上のご注意（必ずお守りください）	5
取り扱い上のごお願い	8

はじめに

各部の名前	9
充電のしかた	12
電源を入/切する	14

掃除モード

M型クリーニングモード	15
スポットモード（特定の場所をお掃除する）	16
MAXモード	16
エッジモード/クラシックモード	17
水拭きモード	18
スケジュールモード	19

アプリコントロール

アプリのダウンロード	21
------------------	----

お手入れする

ダストボックスのお手入れ	22
V80 Maxのお手入れ	24
内蔵電池を交換する	27

お困りのときは

エラー音について	28
----------------	----

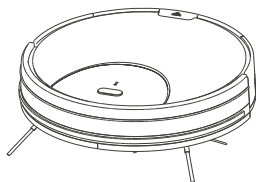
お知らせ

製品仕様	29
別売品	29
保証書について	30

同梱品について

ご使用前に、以下の同梱品が揃っているかどうかを確認してください。※が付いている部品は付属品です。

本体



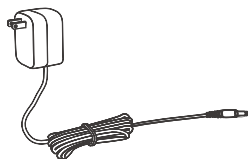
充電ドック※



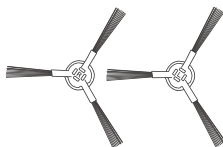
リモコン※



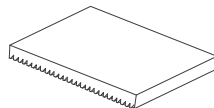
ACアダプター※



サイドブラシ (予備 2 本)※



高効率フィルター※



お手入れブラシ※






リモコン用単 4 形アルカリ乾電池 (2 本)※

取扱説明書 (本書)※



保証書

安全上のご注意（必ずお守りください）

- 人への危害や財産の損害を防ぐために、必ずお守りいただきたいことを説明しています。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。




 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「人が死亡、または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される」内容です。

図記号について

	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
	必ず実行していただくことを示す記号です。






危険

■内蔵電池の取り扱いについて

	誤った使いかたをしない 液漏れ・発熱・発火・破裂・感電などの原因になりますので、次のような使いかたはしないでください。 <ul style="list-style-type: none">● 火の中へ投入したり、加熱したりしない● 分解・改造をしたり、くぎで刺したり衝撃を与えたりしない● 高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、こたつや布団の中、直射日光のあたる場所、炎天下の車内など）で充電・保管・放置しない● 水などの液体で濡れた状態では使用しない
	コネクタに金属などの導電性異物を接触させない ショートによる液漏れ・発熱・発火の原因になります。
	専用の AC アダプターや充電ドックを使用する 充電には専用の AC アダプターや充電ドックを使用してください。指定以外の AC アダプターや充電ドックを使用すると、過充電により液漏れ・発熱・破裂のおそれがあります。




警告

■乾電池の取り扱いについて




	単 4 形のアルカリ (AAA タイプ) 乾電池以外は使用しない 故障の原因になります。
	新しい乾電池と古い乾電池や種類の違う乾電池を混ぜて使用しない 液漏れ・発熱・破裂の原因になります。
	乾電池は正しい極性で取り付ける 液漏れ・発熱・破裂の原因になります。
	電池を使い切ったときや、長期間使用しないときは電池を取り外す 液漏れ・発熱・破裂の原因になります。
	使用済みの電池の廃棄は、お住まいの地域の条例に従って廃棄する 火災・事故の原因になります。







警告

■内蔵電池の取り扱いについて

	濡れた手で電池を触らない 発熱・発火・感電の原因になります。
	電池が液漏れしたときは素手で触らない 失明などの原因になります。液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い、ただちに医師に相談してください。液が身体や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。
	V80 Max 純正の内蔵電池を使用する 液漏れ・発熱・発火・破裂の原因になります。




■本体・付属品の取り扱いについて

	引火性の高いもの、火の気のあるもののそばで使用しない、吸わせない ストーブなどの暖房器具、たばこ、灯油などのそばで使用したり、食用油などを吸わせたりすると、爆発や火災の原因になります。
	誤った使いかたをしない • 濡れた手で触らない • 水洗いしない (水洗いできる付属品を除く) • 分解・改造をしない 火災や感電、けがの原因になります。
	AC アダプターやコードを傷つけない • 無理に曲げない。引っ張らない • 重い物を載せない。束ねて使用しない 火災や感電の原因になります。

	雷が鳴ったら AC アダプターに触らない 感電の原因になります。
	本体の排気口をふさがない 故障や発火の原因になります。
	子どもだけで使用しない、乳幼児やペットの近くで使用しない けがや事故の原因になります。 自分で意思表示ができない人や操作できない人には使用させないでください。
	お手入れの際は、AC アダプターを取り外し、電源スイッチをオフにする 火災や感電の原因になります。
	AC アダプターのほこりはこまめに取り除く 火災の原因になります。
	異常や故障時には、ただちに使用を中止する 発火や感電の原因になります。異常や故障の場合は、V80 Maxの電源を切り、AC アダプターを取り外してください。

注意

■ 本体・付属品の取り扱いについて

	高い場所や不安定な場所に置かない 本体や付属品が落ちて、けがや故障の原因になります。
	V80 Max に乗ったり、重い物を載せたりしない けがや故障の原因になります。
	落下防止センサー（→ 28 ページ）にシールやテープを貼らない センサーが正常に動作できなくなり、落下による故障の原因になります。

取り扱い上のお願い

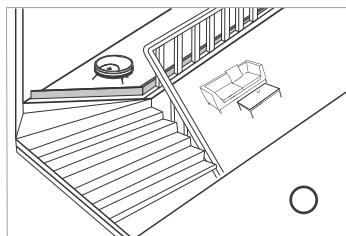
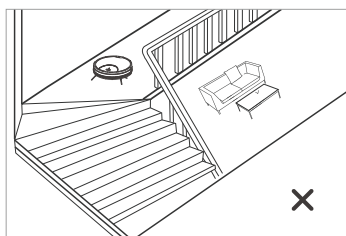
V80 Max をより快適で安全にご使用いただくため、以下の事項をよくお読みください。

■ 部屋を片付ける

- ご使用前に、V80 Max のブラシや吸い込み口が傷つく可能性のあるもの（電源コード、衣類、紙、ガラス、照明器具、毛足の長いカーペットなど）、または破損する危険があるものを床から取り除き、カーテンやブラインドは床につかないようにまとめてください。
- アクセサリーなど、V80 Max が吸い込むおそれがあるものは、あらかじめ床の上から片付けておいてください。

■ 利用できるお部屋や条件を確認する

- 柔らかい材質の床面、ワックス塗りたて時、またはフロアコーティングを施したフローリングでは、ご使用をお控えください。
- 漆喰やけいそう土などの塗り壁の近くで使用しないでください。
- 風呂場などの濡れた場所や屋外で使用しないでください。
- 10mm 以上の段差のある場所では、移動できない場合があります。
- V80 Max は、 -10°C ～ 40°C の環境で使用できます。室温が低い場合は、運転時間が短くなったり、充電に時間がかかる場合があります。
- 床材の色が黒系統もしくは濃い茶系統の場合、センサーがご認識して、前に進まなくなることがあります。
- 本製品はご家庭の屋内での使用を想定しており、屋外、業務用途、掃除以外の目的で使用しないでください。
- 掃除するエリアに段差や階段などがあり、落下の危険性がある場所では、落下防止のため段差の縁に物理的な障害物を設置してください。



■ ご利用後のお手入れ

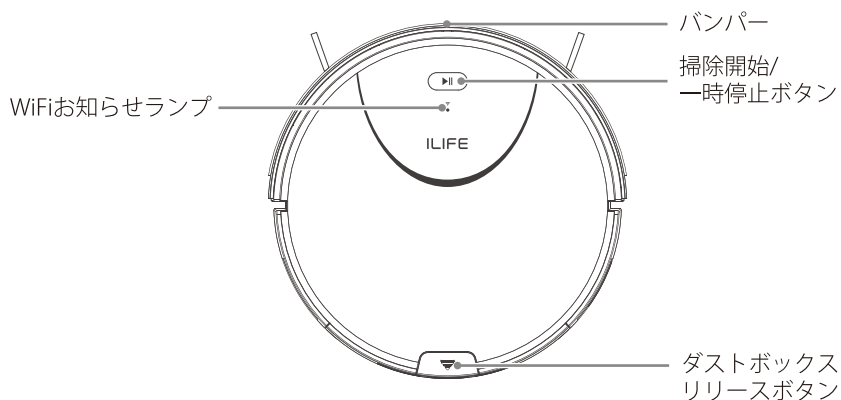
- 掃除後、毎回ダストボックスを空にし、フィルターを取り外して、お掃除ブラシでゴミを取り除いてください。

はじめに

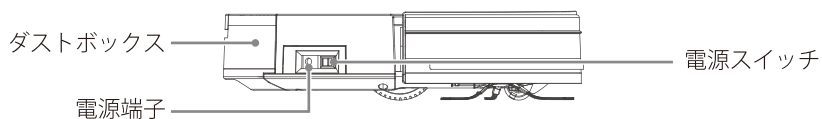
各部の名前

■ 本体

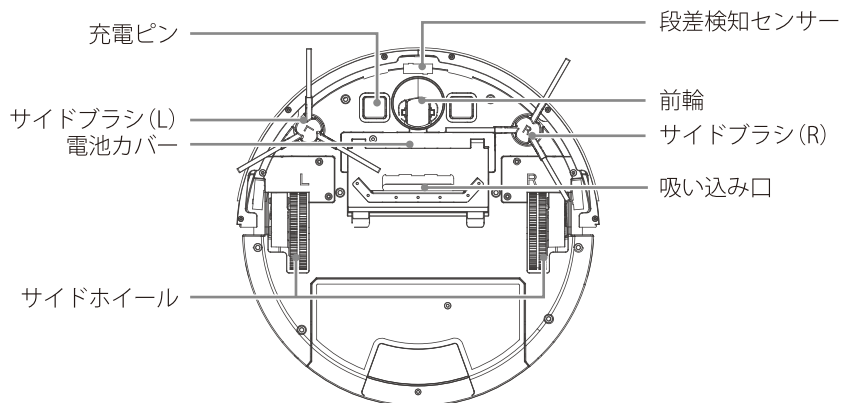
<上面>



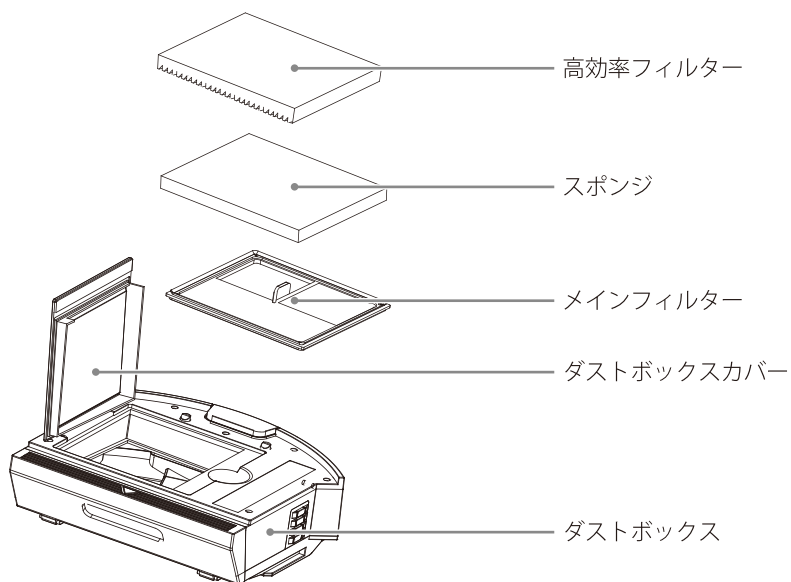
<側面>



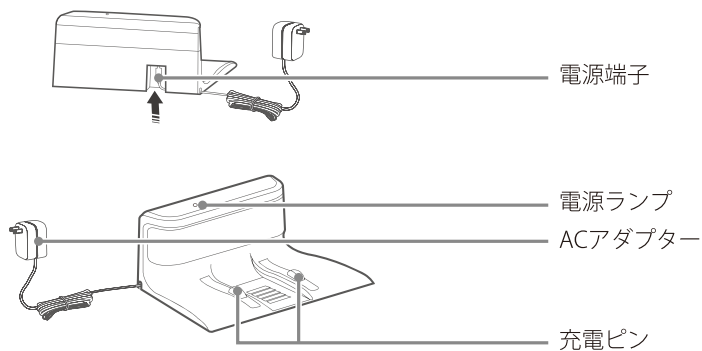
<底面>



■ ダストボックス

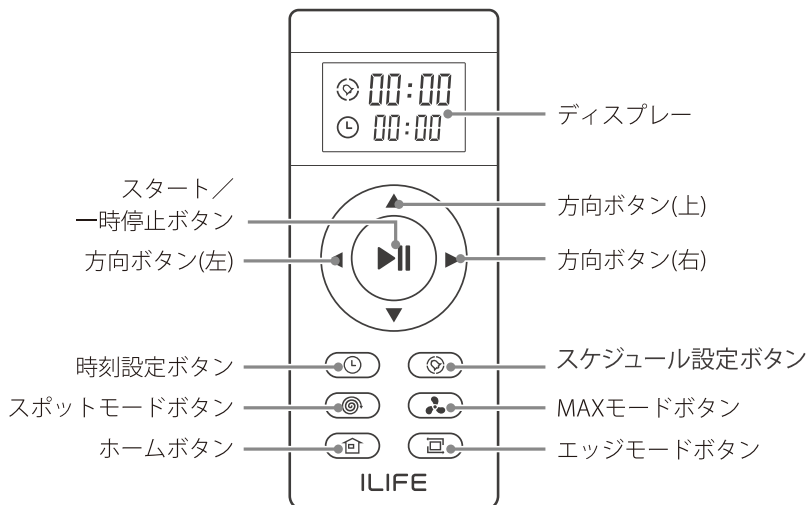


■ 充電ドック



■ リモコン

ご使用になる前に、リモコンの背面カバーをスライドして開け、付属の単4形乾電池2本を入れてください。

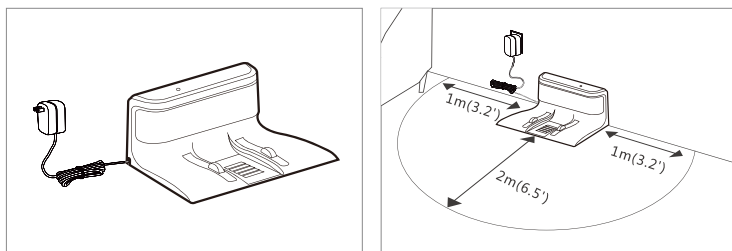


充電のしかた

お買い上げ時、V80 Maxは十分に充電されていません。はじめてお使いになる場合は、ご使用前に充電してください。満充電には約5時間かかります。

1 充電ドックを設置し、ACアダプターをコンセントに差し込む

- 充電ドックは、V80 Maxが正しく自動でセットされるように、壁を背にして設置してください。

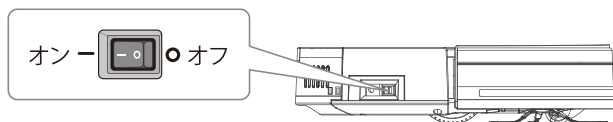


⚠️ ご注意

- 充電ドックとACアダプターを接続すると、充電ドック上部にあるインジケーターストランプが点滅します。

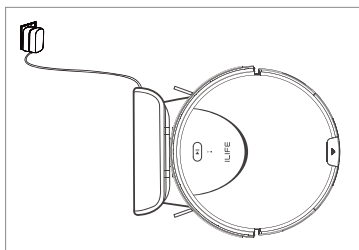
2 V80 Maxの電源スイッチをオンにする

- 待機モードに入り、 ボタンが緑色に点滅します。



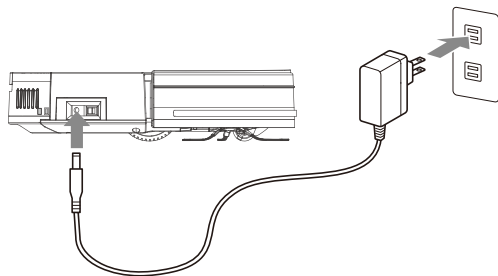
3 リモコンの (ホーム) ボタンを押す

- V80 Maxが自動で充電ドックに移動します。充電ドックに正しくセットされると、「ビー」という音が鳴ります。
- 充電が完了すると、V80 Maxは自動的にスリープモードに切り替わります。



メモ

- 充電ドックで充電するほかに、V80 Maxの電源端子に付属の AC アダプターを直接接続して充電することもできます。
- お掃除中に内蔵電池の残量が少なくなると、V80 Maxは自動的に充電ドックに戻ります。
- V80 Maxを長時間使用しないときは、満充電したあと電源スイッチをオフにして、涼しく湿気の少ない場所に保管してください。

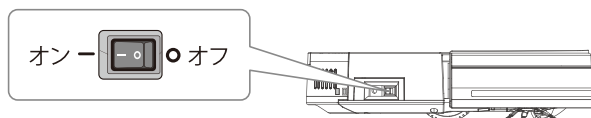


電源を入／切する

普段お使いの場合は、V80 Maxの電源スイッチをオンにしておいてください。



1 V80 Maxの電源スイッチをオン（－側）にする


- 待機モードに入り、パネルのボタンが緑色に点滅しています。
- 何も操作しないまま約10分間が経過すると自動的にスリープモードに切り替わり、お知らせランプが全て消灯していて、ロボットが停止状態です。





■ 待機モード（一時停止）について



V80 Maxの電源スイッチをオンにしたときは、最初に待機モードになります。

お掃除中は、ロボット本体またはリモコンの  /  (スタート／一時停止) ボタンを押すと動作が一時停止し、待機モードになります。

パネルで  ボタンは緑色に点滅します。





動作を再開したいときは、再度、ロボット本体またはリモコンの  /  (スタート／一時停止) ボタンを押してください。

■ 掃除モードについて（お掃除開始）

待機モードでロボット本体またはリモコンの  /  (スタート／一時停止) ボタンを押すと、お掃除を開始します。お掃除中、パネルのボタンが緑色に点灯しています。

■ スリープモードについて

スリープモードになるとV80 Maxの動作が完全に停止し、パネルが全て消灯しています。待機モードで何も操作しないまま約10分間が経過するとスリープモードに切り替わります。待機モードで（スタート／一時停止）ボタンを約3秒間長押ししてもスリープモードに切り替えることができます。

スリープモード中に、ロボット本体またはリモコンの  /  (スタート／一時停止) ボタンを押すと待機モードになり、もう一度  /  (スタート／一時停止) ボタンを押すとお掃除を開始します。



掃除モード

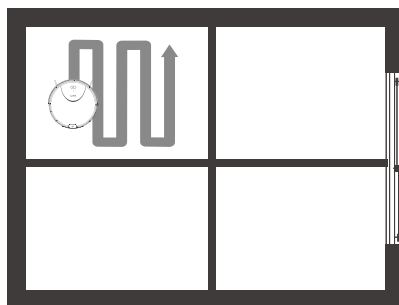
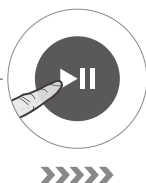
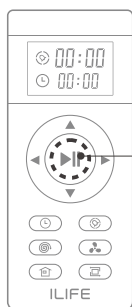
V80 Maxには、M型クリーニングモード・スポットモード・エッジモード・スケジュールモード・MAXモードの五つの掃除モードがあります。

❗ご注意

- お掃除の前に、V80 Maxが待機モードになっていることを確認してください。
- 衣類や紙類、コードやその他壊れやすい物が床の上にある場合は、お掃除を開始する前に片付けてください。

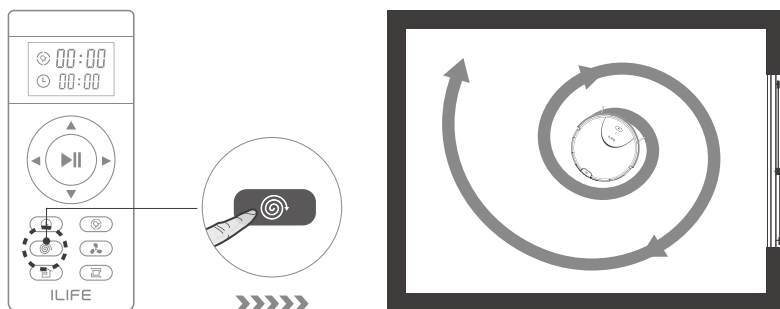
M型クリーニングモード

- 本体の  ボタンを押すと、または、リモコンの  ボタンを押すと、本体がM型クリーニングモードで掃除します。当製品のデフォルト掃除モードはM型クリーニングモードです。



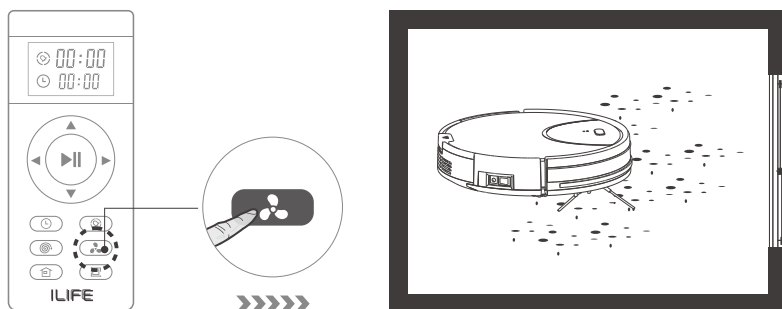
スポットモード（特定の場所をお掃除する）

🎯 ボタンを押すと、スポットモードに入ります。特定の場所を集中的に掃除します。



MAXモード

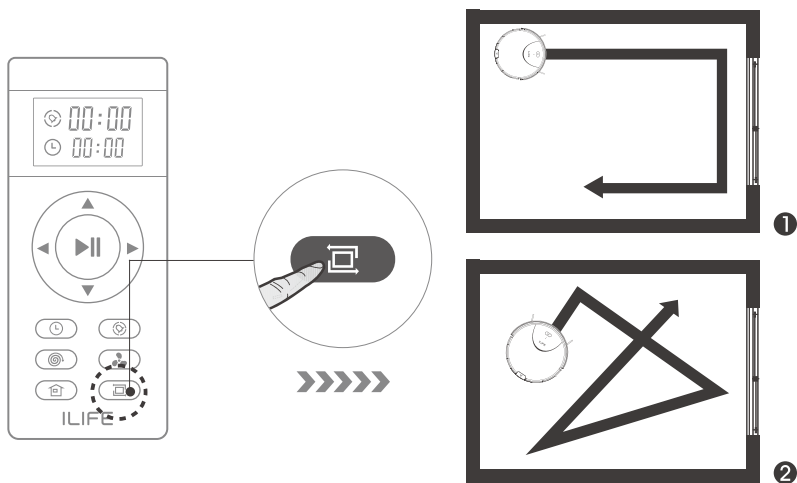
床が汚れていてダストが多い場所に応じてモードです。リモコンの 🍀 ボタンを押して本体の吸引力を上げることができます。🍀 ボタンを再度押して通常の吸引力に戻ります。



エッジモード/クラシックモード

エッジモード：() ボタンを一回押して、エッジモードに入ります。(図1)

クラシックモード：() ボタンを2回押して、クラシックモードに入ります。(図2)



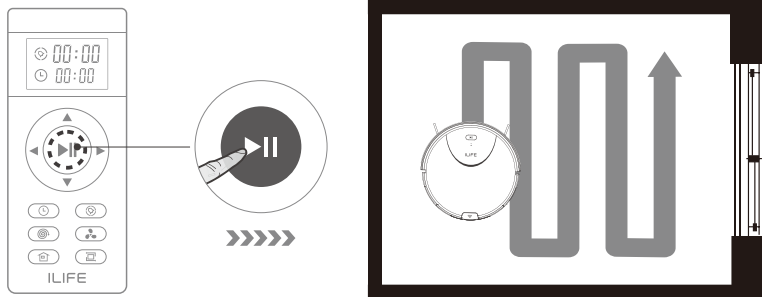
❗ ご注意

- ご使用の環境によっては、壁を検知できないため、エッジモードでのお掃除ができない場合があります。

水拭きモード

水拭きモードの場合、ロボット掃除機を自動的に床を拭きます。⦿ ボタンを押して、水量を調節可能です。

掃除モード



❗ ご注意

- ウォータータンクの購入が必要です。ILIFE 公式ストアでお買い求めいただけます

スケジュールモード

スケジュールモードを設定して、お掃除を自動的に開始することができます。あらかじめリモコンで時刻を設定してください。リモコンを V80 Max に向けて、近くで操作を行ってください。

❗ ご注意

- 日時やスケジュールモードを設定する前に、V80 Maxが待機モード（→ 14 ページ）になっていることを確認してください。


■ リモコンの日時を設定する

1 リモコンの (時刻設定) ボタンを押す




2 方向ボタンで、現在時刻を設定する

- 「時」・「分」を切り替え：◀ (左) / ▶ (右) ボタンを押します。
- 数字を変更：▲ (上) / ▼ (下) ボタンを押します。

3 時刻が正しいことを確認し、再度 (時刻設定) ボタンを押して設定を保存する

- 時刻の設定が完了すると、「ビビ」という音が鳴り、リモコンのディスプレイに設定した時刻と  が表示されます。

■ スケジュールを設定する

- 1 リモコンの時刻表示が正しいことを確認し、リモコンの  (スケジュール設定) ボタンを押す
- 2 スケジュールを設定する
 - 「時」・「分」を切り替え：◀(左) / ▶(右) ボタンを押します。
 - 数字を変更：▲(上) / ▼(下) ボタンを押します。「分」はボタンを押すたびに15分刻みで切り替わります。
- 3 再度  (スケジュール設定) ボタンを押して、設定を保存する
 - スケジュール設定が完了すると、「ビビ」という音が鳴り、リモコンのディスプレイに設定した時刻と  が表示されます。
- 4 V80 Maxの電源スイッチがオンであることを確認し、充電ドックに正しくセットする

! ご注意

- 予約設定後にV80 Maxの電源をオフにするとスケジュールモードが解除されますのでご注意ください。
- スケジュールモードを解除する場合は、V80 Maxの電源スイッチをオフにし、再度オンにします。

📖 メモ

- 本体でスケジュールモードを設定するより、アプリでスケジュールモードを設定することが簡単です

アプリコントロール

アプリのダウンロード

本製品はアプリで操作可能です。

以下のQRコードを読み取りアプリをダウンロードして、インストールしてください。



お手入れする

V80 Maxをいつでも快適にご利用いただけるよう、定期的にお手入れしてください。

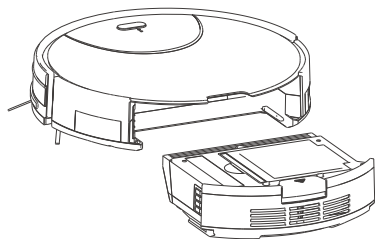
目メモ

- V80 Maxのお手入れについて、詳しくは、ILIFE 公式サイトやYouTubeのILIFE RobotチャンネルからFAQ動画を参照してください。または、ILIFE カスタマーサービス（→裏表紙）にお問い合わせください。

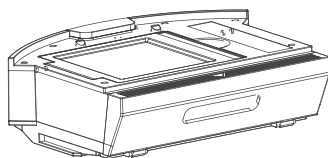
ダストボックスのお手入れ

お掃除後は、毎回ダストボックスを空にしてください。

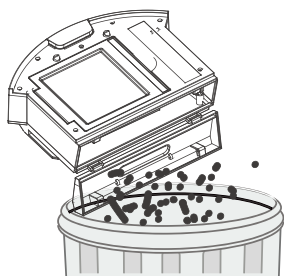
お手入れする



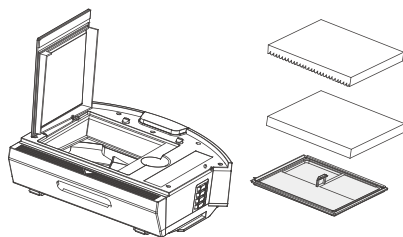
- ① ボタンを押してダストボックスを取り出してください。



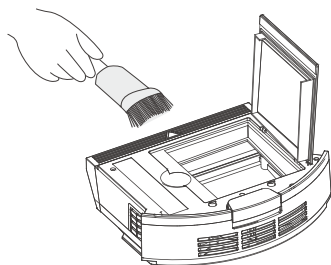
- ② ロックツメのロックを外してふたを開けてください。



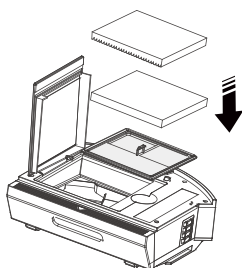
- ③ ゴミを捨ててください。ダストボックス内の部品を捨てないようにご注意ください。



- ④ 高効率フィルターを取り外してお手入れブラシでホコリを取り除いてください。



- ⑤ ダストボックスの裏側にお手入れブラシでホコリを取り除いてください。



- ⑥ 高効率フィルターを正しくセットしてください。

定期的（目安：15日～30日ごと）にメインフィルターと高効率フィルターをお手入れしてください。

V80 Maxのお手入れ

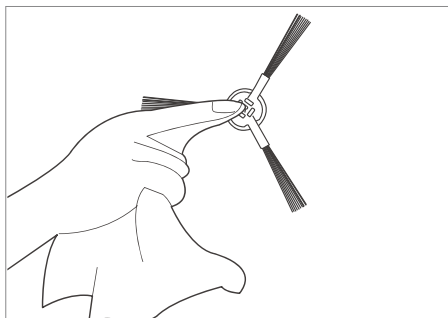
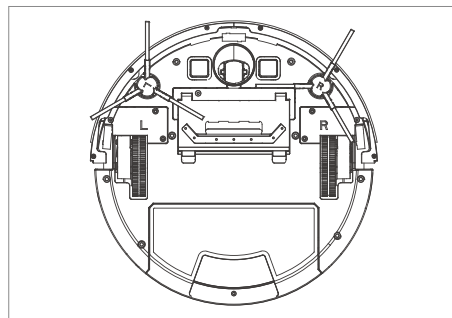
❗ ご注意

- V80 Max本体をお手入れする際は、電源スイッチを必ずオフにしてください。
また、電源端子に AC アダプターを接続している場合は取り外してください。

■ サイドブラシのお手入れ

底面のサイドブラシを本体から取り外します。ブラシに付いたゴミを取り除いてください。

お手入れのあとは、サイドブラシの「L」「R」のマークと、本体底面の「L」「R」マークを確認し、元のように取り付けてください。

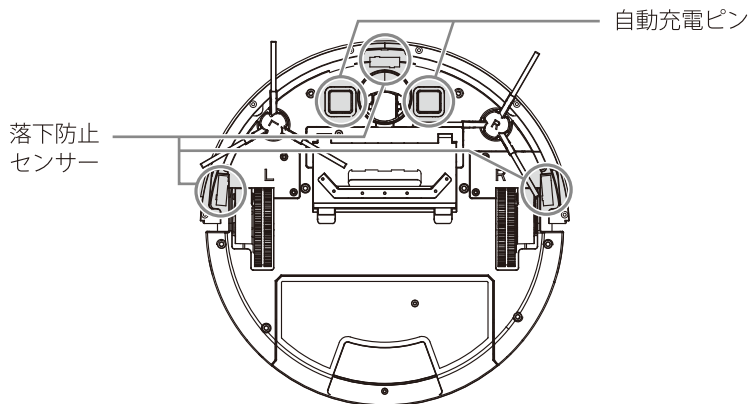


📄 メモ

- サイドブラシの毛が抜けたり破損したりした場合は交換してください (→ 29 ページ)。

■ 落下防止センサーと自動充電ピンのお手入れ

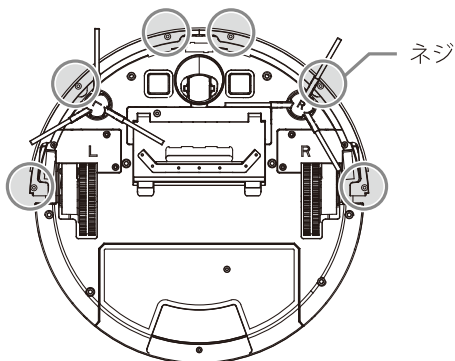
本体底面の落下防止センサー（3か所）と自動充電ピン（2か所）を、乾いた柔らかい布で拭いてください。



■ バンパーの確認

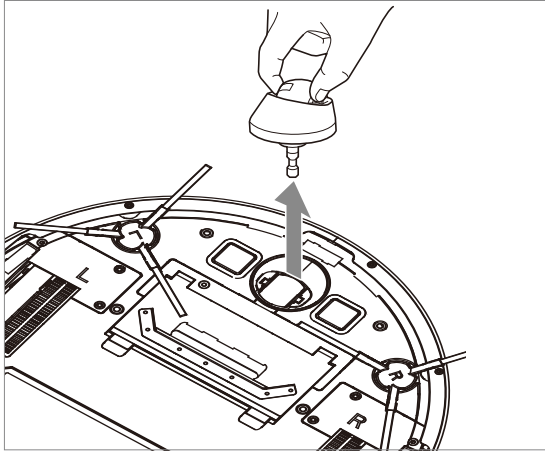
バンパーに異物が挟まったりして、圧迫されていると正常に動作しないことがあります。

異物が取り除けないときは、バンパーのネジ（6か所）をドライバーでゆるめて取り除いてください。



■ 前輪のお手入れ

前輪を垂直に引き上げて取り外します。前輪は穴まわりにあるホコリと髪お掃除して元に押し込んでください。毎月一回ずつお掃除ください。



お手入れする

内蔵電池を交換する

満充電しても動作時間が短い場合は内蔵電池の寿命です。内蔵電池を交換してください。

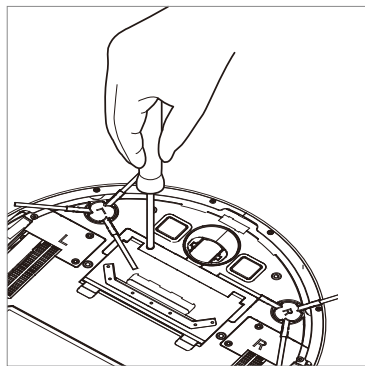
⚠️ ご注意

- 内蔵電池を交換する際は、電源スイッチを必ずオフにしてください。また、電源端子に AC アダプターを接続している場合は取り外してください。

📖 メモ

- 内蔵電池の交換や購入について、詳しくは、YouTube の ILIFE Robot チャンネルから FAQ 動画を参照してください。または、ILIFE カスタマーサービス (→裏表紙) にお問い合わせください。

- 1 電源スイッチをオフにし、ドライバーで電池カバーのネジをゆるめて取り外します
- 2 内蔵電池を取り出します
- 3 新しい内蔵電池にセットします
- 4 電池カバーを取り付け、ドライバーでネジをしっかりと締めます



お手入れする

■ 充電式リチウムイオン電池の廃棄について



内蔵電池を処分する際は、お住まいの地方自治体の廃棄処分方法に従ってください。
安全のため、コネクタが隠れるようにセロハンテープなどを貼ってください。

お困りのときは

エラー音について

お掃除中に不具合などが発生すると、V80 Maxは「ビー」というエラー音でお知らせします。

エラー音が鳴った場合は、以下の対処方法をご確認ください。それでも問題が解決しない場合は、本体の電源スイッチをオフにしたあと再度オンにして、V80 Maxを再起動してください。再起動しても改善しない場合は、ILIFEカスタマーサービス（→裏表紙）にご連絡ください。

エラー音	原因	対処方法	参照ページ
ビー（1回）	前輪やサイドブラシが動かない	前輪またはサイドブラシのお手入れを行い、再度お掃除を開始してください。	P.24 P.26
ビー、ビー（2回）	落下防止センサーとバンパーが正常に動作していない	柔らかい布で落下防止センサーを拭いたり、バンパーを軽く叩いて異物があるかどうかを確認してください。	P.25
ビー、ビー、ビー（3回）	V80 Maxが閉じ込められた	V80 Maxを正常に動作できる場所に移動し、リスタートしてください。	—

お知らせ

製品仕様

外形寸法	本体：φ約 330mm × 320mm × 約 80mm 充電ドック：約 152.2mm × 221.4mm × 87mm（幅×奥行×高さ） リモコン：約 46.6mm × 111.3mm × 24.5mm（幅×奥行×高さ）
質量	本体：約 2,610g 充電ドック：約 220.5g リモコン：約 51g
ダストボックス容量	0.75L
使用電池	本体：充電式リチウムイオン電池 リモコン：単 4 形アルカリ乾電池（2 本）
充電時間	約 6 時間
連続使用時間	約 80 分
動作環境温度	-10℃ ～ 40℃

別売品

別売品はILIFE 公式ストアでお買い求めいただけます。
サイドブラシ、高効率フィルターと内蔵電池の交換方法については、YouTube の ILIFE Robot チャンネルで FAQ 動画を掲載しています。ぜひご活用ください。お問い合わせは、ILIFE カスタマーサービス（→裏表紙）でも受け付けています。

品名	品番	交換時期の目安
サイドブラシ	PX-S020	3 か月
高効率フィルター	PX-F040	1 か月
内蔵電池（本体）	PX-B010	1 年以上
ウォータータンク	PX-W010	—

保証書について

- 保証期間内の製品については、「ILIFE 保証書」の規定が適用されます。必ずご覧ください。
- 本体（内蔵電池を含む）の保証期間はご購入日から1年間です。
- サイドブラシやフィルターなどの消耗品は、保証の対象外になります。
- お買い上げの際に、保証書は「ご購入日・販売店名・注文番号」などの記入を確かめたうえで、本書とともに大切に保管してください。修理を依頼されるときは、お手元に保証書をご用意のうえ、ILIFE カスタマーサービス（→裏表紙）にご連絡ください。

ILIFE カスタマーサービス

TEL : **0120-229-500**

平日 10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 16:00

(土・日・祝日・年末年始・夏季休暇期間を除く)

■ テクニカルサポート : jpservice@iliferobot.com

より詳しい情報は公式サイト <https://www.iliferobot.jp>